



令和5年2月20日

十日町市 越後松之山「森の学校」キョロロ

**「第12回つまり市民里山学会」を開催します**

豊かな自然環境に恵まれた妻有地域の里山の自然や文化を、市民が主役となり関わりながら、調査研究、教育・普及、実践活動を行った成果を発信する「つまり市民里山学会」を4年ぶりに開催します。

- 1 日 時 令和5年3月12日（日） 午後1時30分～午後4時10分
- 2 会 場 十日町情報館 視聴覚ホール
- 3 内 容 ※敬称略。  
発表1：「十日町市に生息するホトケドジョウについて」  
保坂紗良・高橋小珠・若井鈴加・馬場吉弘（十日町高等学校生物部）  
発表2：「苗場山麓ジオパークの活動紹介」  
佐藤信之（津南町教育委員会文化財班・ジオパーク推進室）  
発表3：「心に残ったわたしの1枚 ～写真が語る十日町の暮らしと人々」  
高橋由美子ほか（十日町市古文書整理ボランティア）  
発表4：「トノサマガエルはなぜ絶滅危惧種になったのか？-田んぼの「中干し」とオタマジャクシの上陸時期の関係-」  
小林茜里（まつのやま学園）  
発表5：「新潟県初記録の昆虫の死骸から発生する珍カビ発見秘話」  
富塚茂和（「森の学校」キョロロ）・井上大地（まつのやま学園）・井上理英（松之山）
- 4 添付資料  
第12回つまり市民里山学会チラシ

## ■お問合せ先

十日町市立里山科学館 越後松之山「森の学校」キョロロ  
担当：小林誠（学芸員） ☎025-595-8311

里山の自然や文化の魅力を知り・伝える、私たちの活動

# 第12回 つまり市民里山学会

2023年

3/12 (日) 13:30-16:10

会場：十日町情報館 視聴覚ホール

参加費  
無料

豊かな自然環境に恵まれた十日町市と津南町からなる妻有（つまり）地域の里山。つまり市民里山学会は、この地域の自然や文化に関して、市民の皆さんが主役となって調査研究、教育・普及、実践活動を行った成果を発表しあう「市民が主役」の発表会です。

## 発表①

十日町市に生息する  
ホトケドジョウについて

保坂 紗良・高橋 小珠・若井 鈴加・  
馬場 吉弘 (新潟県立十日町高等学校生物部)



## 発表②

苗場山麓ジオパークの活動紹介

佐藤 信之  
(津南町教育委員会文化財班・ジオパーク推進室)



## 発表③

心に残ったわたしの1枚  
～写真が語る十日町の暮らしと人々～

高橋由美子ほか  
(十日町市古文書整理ボランティア)



## 発表④

トノサマガエルはなぜ絶滅危惧種に  
なったのか？ - 田んぼの「中干し」と  
オタマジャクシの上陸時期の関係 -  
小林 茜里 (まつのやま学園)



## 発表⑤

新潟県初記録の昆虫の死骸から  
発生する珍カビ発見秘話  
富塚 茂和 (「森の学校」キョロ口)、井上 大地  
(まつのやま学園)、井上 理英 (松之山)



## タイムスケジュール

13:30 開会  
13:40-14:00 発表①  
14:00-14:20 発表②  
14:20-14:40 発表③  
14:40-15:10 質疑応答 & 休憩  
15:10-15:30 発表④  
15:30-15:50 発表⑤  
15:50-16:00 質疑応答  
16:10 閉会